I·O DATA

USB 2.0/USB（1.1）インターフェイスボード

USB2-PCI

取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

89604-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
8) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
9) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
10) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
11) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
12) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
13) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,MSは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- IBMおよびATは、IBM Corp.の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

USB2-PCI 取扱説明書
2001.May.16 89604-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

ここにＶｅｒシールをお貼りください

Ｖｅｒシール

必ずお守りください

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。
This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

■警告及び注意事項

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

厳守

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止

本製品を分解したり、改造しないでください。

火災・感電・動作不良の原因になります。

修理は弊社修理係にご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

電源がある場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意

本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルからの発煙や、火災の原因になります。
- ボード製品の場合は、指定されたスロットに水平に入れ、奥のコネクタまできちんと差し込んでください。

  正しく装着されていないと火災および故障の原因になります。

厳守

本製品の取り付け、取り外しの際は、必ず本書で、取り付け取り外し方法をご確認ください。

間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

⚠ 注意

厳守

ボード製品には裏面にハンダ付けの跡があり、とがっている場合があります。

誤って手などをけがしないように、取り付け、取り外しの際は本製品の両端を持ってください。

厳守

ボード製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。

静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。

また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止

本製品は以下のような場所で使用しないでください。

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く　（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●静電気の影響の強い場所

禁止

本製品を保管する場合はご購入時の箱に入れてください。また、本製品は以下のような場所で保管しないでください。

故障の原因になることがあります。

●振動や衝撃の加わる場所

●直射日光のあたる場所

●湿気やホコリが多い場所

●温度差の激しい場所

●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）

●強い磁力電波の発生する物の近く　（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）

●水気の多い場所（台所、浴室など）

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

●落としたり、衝撃を加えない

●製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない

●重いものを上にのせない

●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

注意

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内仕様です。

本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。

また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

● 呼び方

呼び方	意　味
USB (1.1)ポート	USB (1.1)に対応したUSBポート
USB 2.0ポート	USB 2.0に対応したUSBポート
USBポート	USB (1.1)ポート,USB 2.0ポートの総称
USB (1.1)機器	USB (1.1)に対応したUSB機器
USB 2.0機器	USB 2.0に対応したUSB機器
USB機器	USB (1.1)機器,USB 2.0機器の総称
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System, Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating Systemの総称
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows Me/98	Windows Me,Windows 98の総称
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows	Windows Me/98,Windows 2000の総称

もくじ

お読みになる前に.....v
もくじ.....vi

はじめに.....1

箱の中には 2
動作環境 3
使用上の注意 4
実行用ディスクを作ろう 5
各部の名称・機能 6
取り付けよう 7
お使いのOSは？ 9

Windows Meでお使いの場合.....11

使えるようにしよう 12
USB機器を接続しよう 17

Windows 98でお使いの場合.....19

使えるようにしよう 20
USB機器を接続しよう 30

Windows 2000でお使いの場合.....33

使えるようにしよう 34

付録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９

困った時には.....４０
サポートソフトの削除.....４２
USB について.....４４
用語解説.....４６
ハードウェア仕様.....４７

ユーザー登録について 48
サポートセンターへのお問い合わせ 49
サポートソフトのバージョンアップ 50
修理について 51

Memo

はじめに

箱の中には — 箱の中のものを確認します。(2ページ)

▼

動作環境 — 本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。(3ページ)

▼

使用上の注意 — 本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。(4ページ)

▼

実行用ディスクを作ろう — サポートソフトのバックアップを取ります。(5ページ)

▼

各部の名称・機能 — コネクタの名前と機能を説明します。(6ページ)

▼

取り付けよう — 本製品を取り付ける手順について説明します。(7ページ)

▼

お使いのOSは？ — お使いのOSに合ったページを案内します。(9ページ)

箱の中には

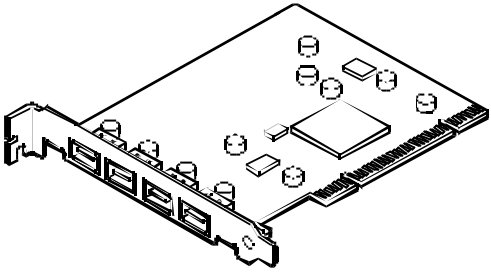
箱の中のものを確認します。

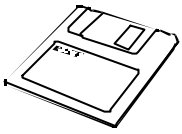
☐にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

箱・梱包材は
大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

イラストについて
実物と若干異なる場合があります。





☐ **USB 2.0インターフェイスボード(１個)** [USB2-PCI]

☐ **USB2-PCIサポートソフト(１枚)**

☑ **USB2-PCI取扱説明書(本書：１冊)**

☐ **ハードウェアシリアルNo.シール(１枚)**

☐ **Verシール(１枚)**

☐ **ハードウェア保証書(１枚)**

☐ **ユーザー登録カード(１枚)**

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

●対応機種および対応OS

対応機種※1	対応OS（日本語版のみ）
NEC PC98-NXシリーズ※2 DOS/Vマシン※3※4	Windows Me※5,Windows 98(Second Edition含む)※5, Windows 2000※6

※1　PCI 2.1以降に対応したPCIバススロットに空きがあること。
　　ただし、Low Profile PCIには対応していません。

※2　Fine NXを除く。

※3　弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

※4　FMV DESKPOWER SE(FMV-S133DSP),FMV DESKPOWER SP(FMV-S150DSP)を除く。

※5　USB 2.0での動作は、2001年5月現在、弊社製USB 2.0機器でのみ動作が確認されています。他社製USB 2.0機器およびUSBハブを接続した場合はUSB (1.1)として動作いたします。

※6　USB (1.1)での対応となります。
　　Windows 2000でのUSB 2.0については対応予定です。
　　最新情報は，弊社ホームページやカタログをご覧下さい。

本製品を同時に複数枚取り付けることはできません
　複数枚取り付けた場合の使用については、保証いたしかねます。

使用上の注意

本製品を使うにあたって、注意しなければならないことを説明します。

●使用上の注意

・USBキーボードを接続する場合

一般に、USB機器はWindowsが起動した後で使えるようになります。
そのため、USBキーボードはWindows起動前に使えません。
ただし、本製品を使えるようにする作業にはお使いいただけます。

USBキーボードで使えない機能例
- **パソコンのBIOS設定**
- **接続している周辺機器のBIOS設定**
- **Windowsのセーフモード**
- **OSをインストール中の操作**

・スタンバイ・休止状態などの省電力機能を使わないでください

本製品を取り付けた状態で、スタンバイモードを使用しないでください。
ACPI規格には対応しておりません。

●本製品の修理について

本製品の修理については、【修理について】(51ページ)をご覧ください。

実行用ディスクを作ろう

本製品に添付されているフロッピーディスクは必ずバックアップを取り、バックアップディスクの方を実行用ディスクとしてお使いください。
ここでは、実行用ディスクの作り方を説明します。(以下の例は、フロッピーディスクドライブがAドライブの場合です。)

1 フォーマット済みのフロッピーディスクを１枚用意します。

フロッピーディスクは「3.5インチ2HD：1.44Mバイト」を用意します。

2 サポートソフトを書き込み禁止にし、パソコンに挿入します。

3 ディスクのコピーを行います。

［マイコンピュータ］の［3.5インチFD］アイコンを右クリックし、表示された［ディスクのコピー］を選択します。

4 メッセージにしたがって、バックアップを取ります。

サポートソフトと空きフロッピーディスクをメッセージにしたがって入れ替えながら、バックアップを取ります。

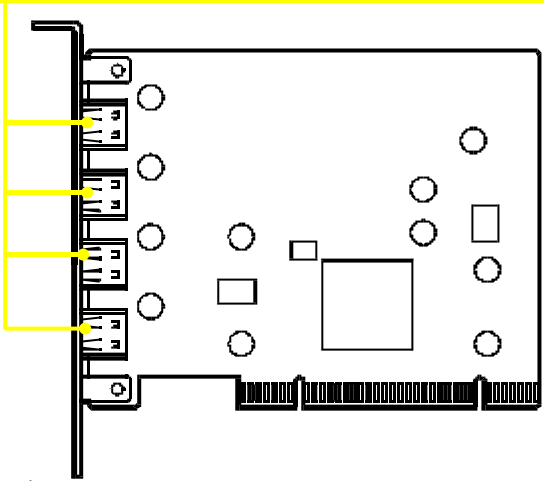
サポートソフトを破損した場合の修理は有償です。
必ずバックアップを取り、サポートソフトは大切に保管してください。

各部の名称・機能

コネクタの名前と機能を説明します。

USB ポート

USB機器を接続します。



取り付けよう

本製品を取り付ける手順について説明します。

1 パソコンの電源を切ります。

2 パソコンに接続されているケーブルを全て取り外します。

3 パソコンのカバーを取り外します。

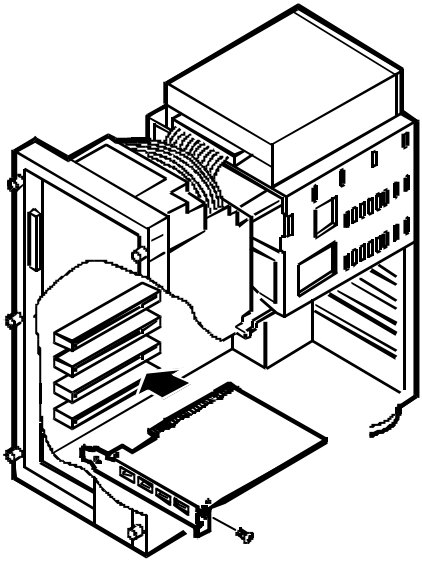
パソコンのカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

4 パソコンのPCIバススロットのカバーを取り外します。

PCIバススロットカバーの取り外し方については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

5 本製品をPCIバススロットに取り付けます。

①本製品をPCIバススロットに取り付けます。
②本製品が固定されるように、ネジでとめます。
　ネジはパソコン付属のものをお使いください。



6 パソコンのカバーを取り付けます。

手順 **3** と逆の手順でパソコンのカバーを取り付けます。

7 取り外したケーブルを全て接続します。

まだ、Windowsを起動しないでください

本書の中で「Windowsを起動します。」という案内があるまで、Windowsは起動しないでください。

取り付けは終わりました。
次ページにて、お使いのOSに合った章をご覧ください。

お使いのOSは？

ここでは、お使いのOSに合った取扱説明書の章を案内しています。

ここからは、お使いのOSによってお読みいただく章が異なります。
お使いのOSに合った章をご覧ください。

・Windows Me
【Windows Meでお使いの場合】 １１

・Windows 98
【Windows 98でお使いの場合】 １９

・Windows 2000
【Windows 2000でお使いの場合】 ３３

Memo

Windows Meでお使いの場合

使えるようにしよう 本製品を使えるようにします。(12ページ)

▼

USB機器を接続しよう 本製品にUSB機器を接続します。(17ページ)

使えるようにしよう

本製品を使えるようにする設定について説明します。

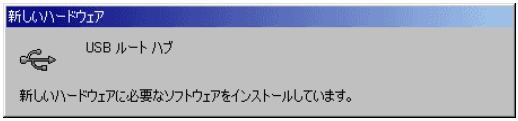
本製品を取り付けてください
取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。
USB機器を接続しないでください
本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。

●本製品を使えるようにする

1 Windowsを起動します。

⇒手順 ***3***にある画面が表示されます。

しばらく下のような画面が表示されます
下のような画面が表示されますが、しばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。

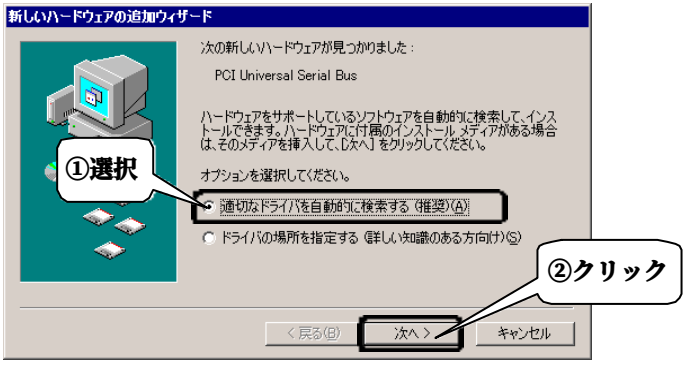


［バージョンの競合］画面が表示された場合は･･･
［既存のファイルをそのまま使用する］を選択し、［OK］ボタンをクリックします。

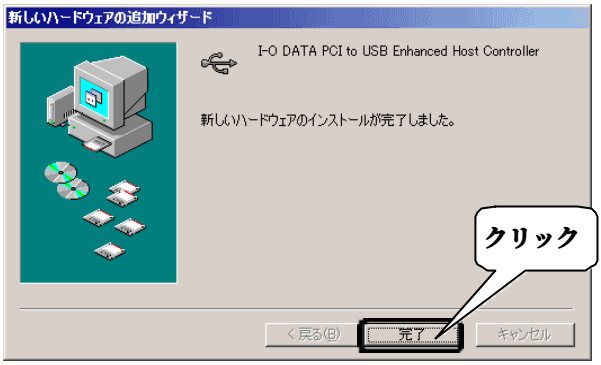
2 「USB2-PCIサポートソフト」を挿入します。

「USB2-PCIサポートソフト」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

3 ［適切な･･･］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

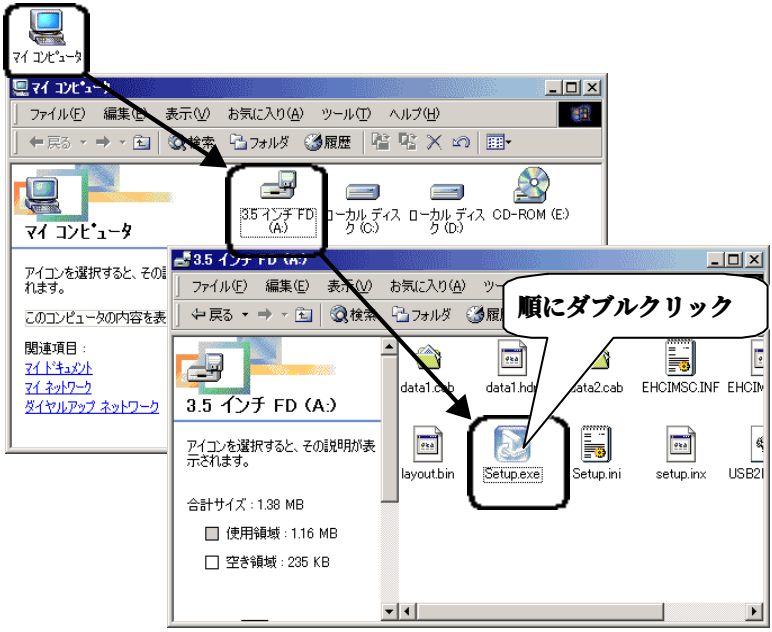


4　［完了］ボタンをクリックします。



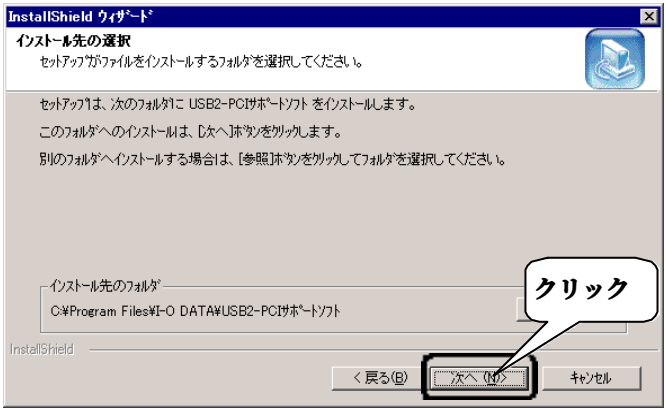
5　［SETUP］を起動します。

「USB2-PCIサポートソフト」内にある［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

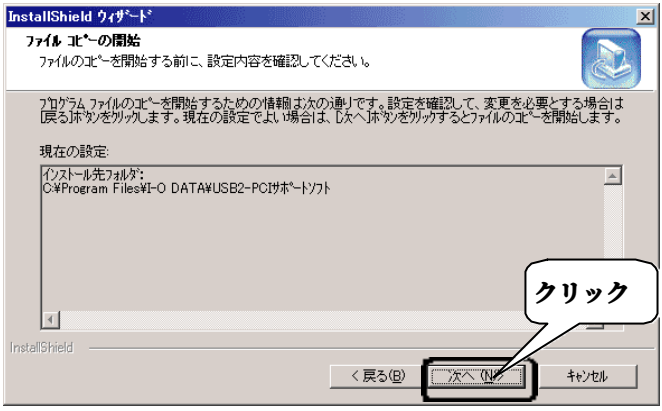


6 ［次へ］ボタンをクリックします。

7 ［次へ］ボタンをクリックします。



8　［次へ］ボタンをクリックします。



9　［完了］ボタンをクリックします。

●確認する

10　［コントロールパネル］を開きます。

［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックし、［コントロールパネル］を開きます。

11 ［システム］アイコンをダブルクリックします。

12 本製品が認識されていることを確認します。

①［デバイスマネージャ］タブをクリックします。

②［種類別に表示］を選択します。

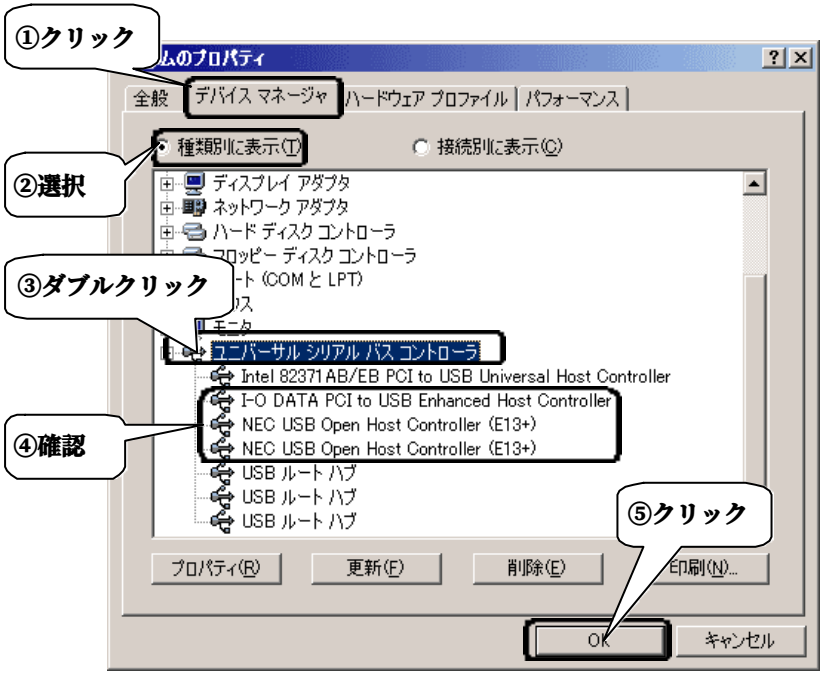
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。

④下のものがあることを確認します。

・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller

・NEC USB Open Host Controller(E13+)……（２つ）

⑤［OK］ボタンをクリックします。



以上で、本製品を使えるように設定できました。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

USBハブをお使いの場合は
USBハブにUSB 2.0対応のi・CONNECT機器を接続した場合、USB (1.1)として認識されます。
その他の注意については、【USBについて】(44ページ)を参照してください。

●USB機器を取り外す

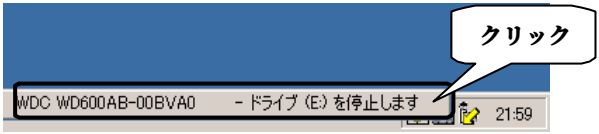
USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
ただし、「パソコンの電源を入れたまま、弊社製USB 2.0機器を取り外す」場合は、次ページの手順で取り外してください。

パソコンの電源を入れたまま、弊社製USB 2.0機器を取り外す

1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

2 表示された［·····を停止します］をクリックします。

複数の弊社製USB 2.0機器を接続している場合は、［·····を停止します］の前に表示されるドライブ文字にて区別します。



「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された
①使用中のソフトウェアを全て終了します。
②本手順を行います。
※同じメッセージが表示される場合は、パソコンの電源を切ってから弊社製USB 2.0機器を取り外してください。

3 ［OK］ボタンをクリックします。

4 弊社製USB 2.0機器をUSBポートから取り外します。

5 弊社製USB 2.0機器の電源を切ります。

Windows 98でお使いの場合

使えるようにしよう 本製品を使えるようにします。(20ページ)

▼

USB機器を接続しよう 本製品にUSB機器を接続します。(30ページ)

使えるようにしよう

本製品を使えるようにする設定について説明します。

本製品を取り付けてください
　取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。
WindowsのCD-ROMが必要となる場合があります
　お使いのWindowsのCD-ROMをご用意ください。
USB機器を接続しないでください
　本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。

●USB機器を接続する

1　Windowsを起動します。

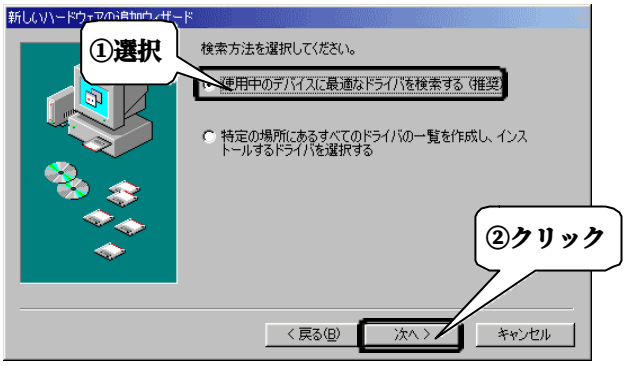
⇒手順 ***3***にある画面が表示されます。

2　「USB2-PCIサポートソフト」を挿入します。

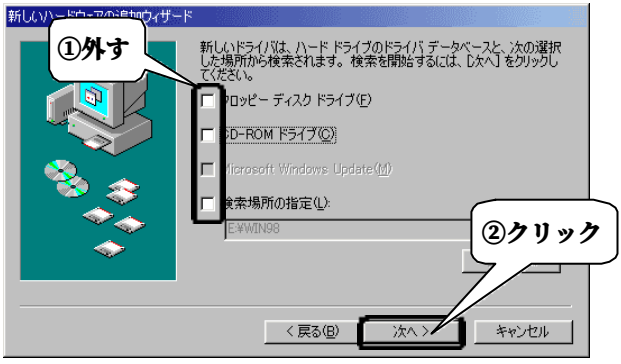
「USB2-PCIサポートソフト」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

3　［次へ］ボタンをクリックします。

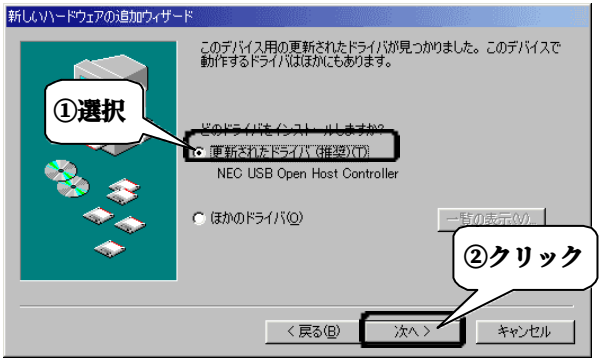
4 ［使用中の･･･］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



5 全てのチェックを外し、［次へ］ボタンをクリックします。



6 ［更新･･･］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



7　［次へ］ボタンをクリックします。

8　下の画面が表示される場合があります。

WindowsのCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して、［OK］ボタンをクリックしてください。

Windows 98 SEの場合

下のような画面が表示されたら･･･

①［参照］ボタンをクリックします。⇒［開く］画面が表示されます。
②WindowsのCD-ROMを挿入した、CD-ROMドライブを選択します。
③［WIN98］フォルダをダブルクリックします。
※［WIN98］フォルダがない場合は、Cドライブを選択し、［Windows］→［Options］→［Cabs］の順にフォルダをダブルクリックします。
④［開く］ボタンをクリックし、下の画面に戻ります。
⑤［OK］ボタンをクリックします。

9 ［完了］ボタンをクリックします。

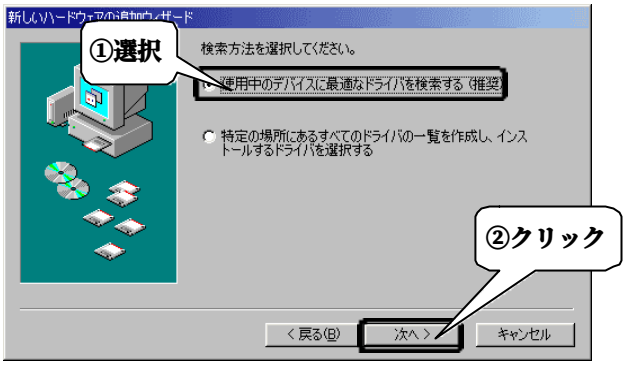
10 ドライバを確認し、［次へ］ボタンをクリックします。

①ドライバが［PCI Universal Serial Bus］であることを確認します。

②［次へ］ボタンをクリックします。

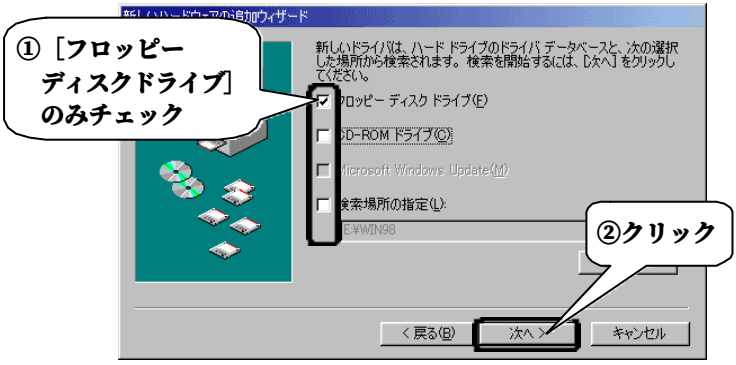
手順 3の画面がもう一度表示された → もう一度、手順3から繰り返してください。

11 ［使用中の･･･］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

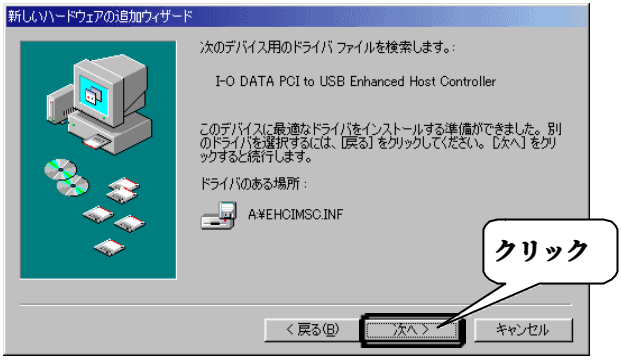


12 ［フロッピーディスクドライブ］のみから検索します。

［フロッピーディスクドライブ］のみにチェックし、［次へ］ボタンをクリックします。



13 ［次へ］ボタンをクリックします。



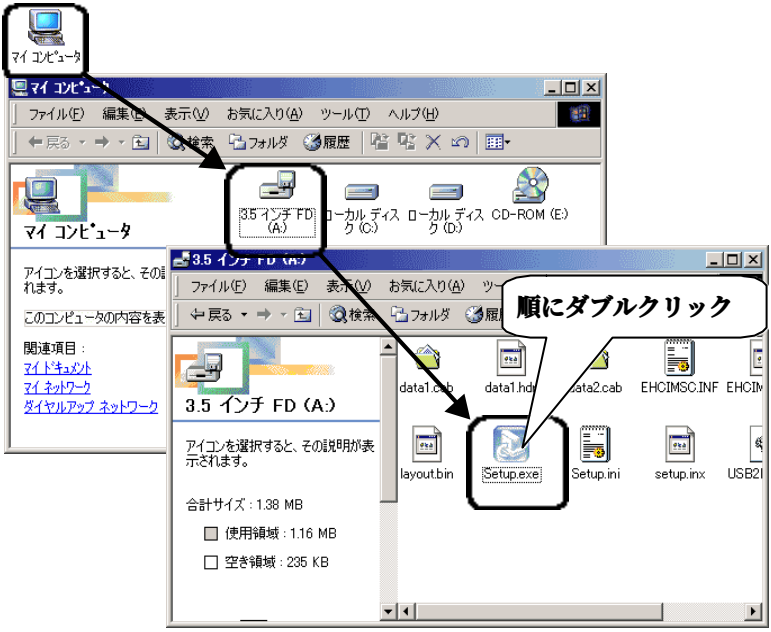
14 ［完了］ボタンをクリックします。

しばらく下のような画面が表示されます

下のような画面が表示されますが、しばらくすると自動的に消えますので、消えるまでお待ちください。

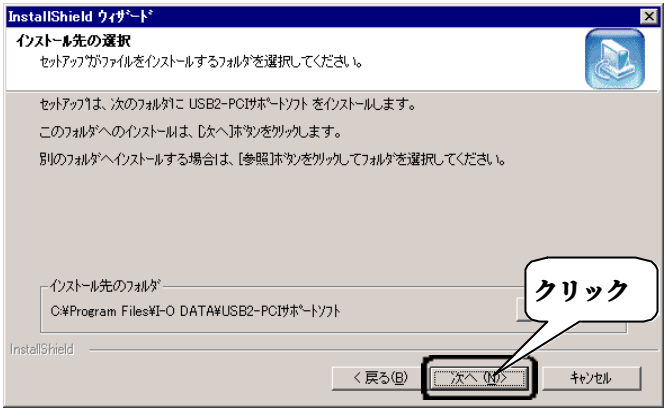
15 ［SETUP］を起動します。

「USB2-PCIサポートソフト」内にある［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

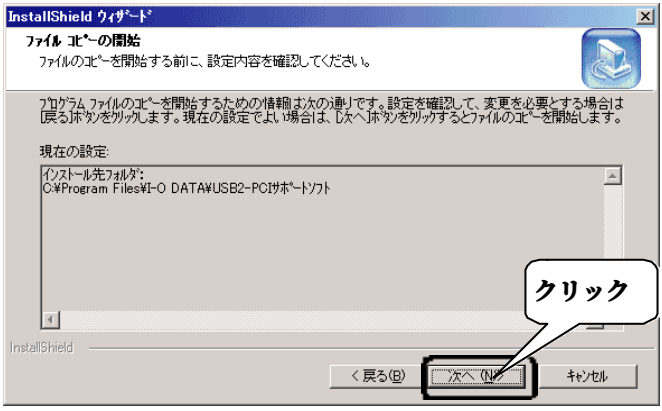


16 ［次へ］ボタンをクリックします。

17 ［次へ］ボタンをクリックします。



18 ［次へ］ボタンをクリックします。



19 ［完了］ボタンをクリックします。

●確認する

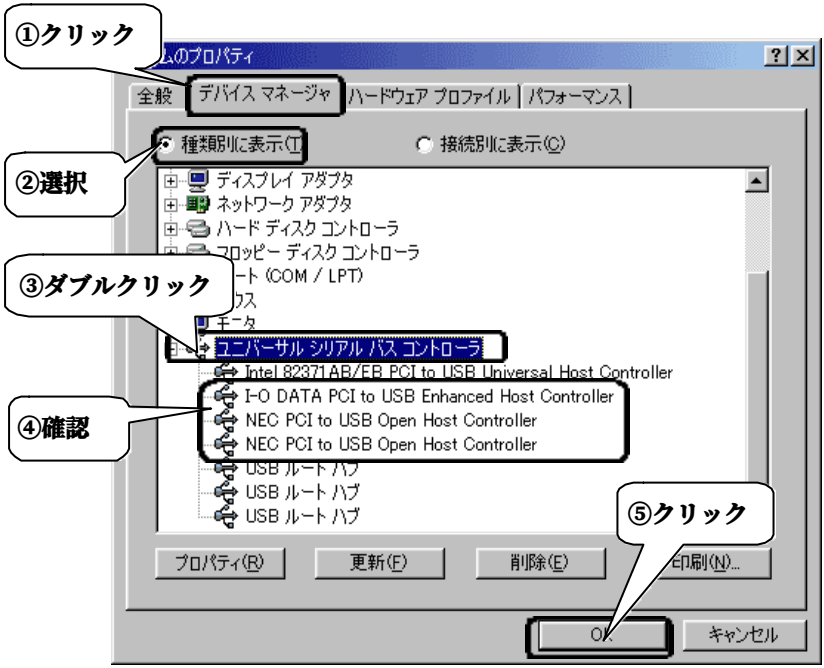
20 ［コントロールパネル］を開きます。

［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックし、［コントロールパネル］を開きます。

21 ［システム］をダブルクリックします。

22 本製品が認識されていることを確認します。

①［デバイスマネージャ］タブをクリックします。
②［種類別に表示］を選択します。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。
④下のものがあることを確認します。
・I-O DATA PCI to USB Enhanced Host Controller
・NEC PCI to USB Open Host Controller…… （2つ）
⑤［OK］ボタンをクリックします。



以上で、本製品を使えるように設定できました。

USB機器を接続しよう

ここでは、本製品にUSB機器を接続する方法について説明します。

●USB機器を接続する前に

USB機器を接続する前に、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

●USB機器を接続する

USB機器の接続については、USB機器の取扱説明書をご覧ください。

USBハブをお使いの場合は
USBハブにUSB 2.0対応のi・CONNECT機器を接続した場合、USB (1.1)として認識されます。
その他の注意については、【USBについて】(44ページ)を参照してください。

●USB機器を取り外す

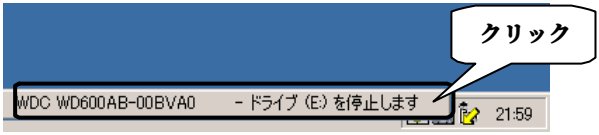
USB機器の取り外しについては、USB機器の取扱説明書をご覧ください。
ただし、「パソコンの電源を入れたまま、弊社製USB 2.0機器を取り外す」場合は、次ページの手順で取り外してください。

パソコンの電源を入れたまま、弊社製USB 2.0機器を取り外す

1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

2 表示された［·····を停止します］をクリックします。

複数の弊社製USB 2.0機器を接続している場合は、［·····を停止します］の前に表示されるドライブ文字にて区別します。



「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された
①使用中のソフトウェアを全て終了します。
②本手順を行います。
※同じメッセージが表示される場合は、パソコンの電源を切ってから弊社製USB 2.0機器を取り外してください。

3 ［OK］ボタンをクリックします。

4 弊社製USB 2.0機器をUSBポートから取り外します。

5 弊社製USB 2.0機器の電源を切ります。

Memo

Windows 2000でお使いの場合

使えるようにしよう 本製品を使えるようにします。(34ページ)

使えるようにしよう

本製品を使えるようにする設定について説明します。

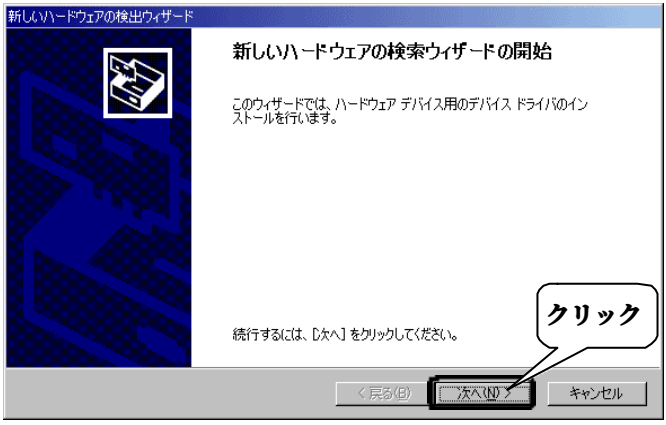
本製品を取り付けてください
　取り付けていない場合は、【取り付けよう】(7ページ)をご覧ください。
USB機器を接続しないでください
　本手順が終わるまで、USB機器を接続しないでください。

●本製品を使えるようにする

1　Windowsを起動します。

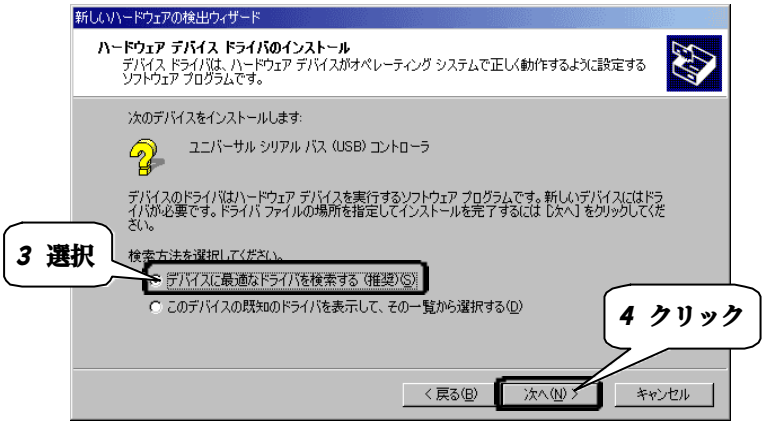
⇒いくつかの画面がしばらく表示され、消えます。
　その後、手順 ***2*** の画面が表示されます。

2　［次へ］ボタンをクリックします。

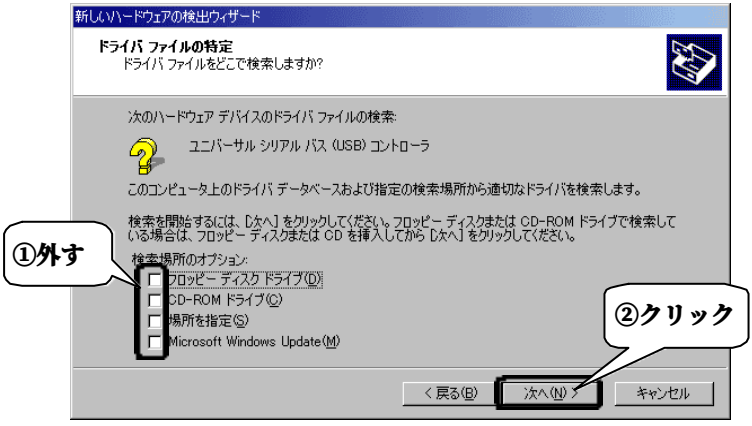


3 ［デバイスに最適なドライバを検索する］を選択します。

4 ［次へ］ボタンをクリックします。

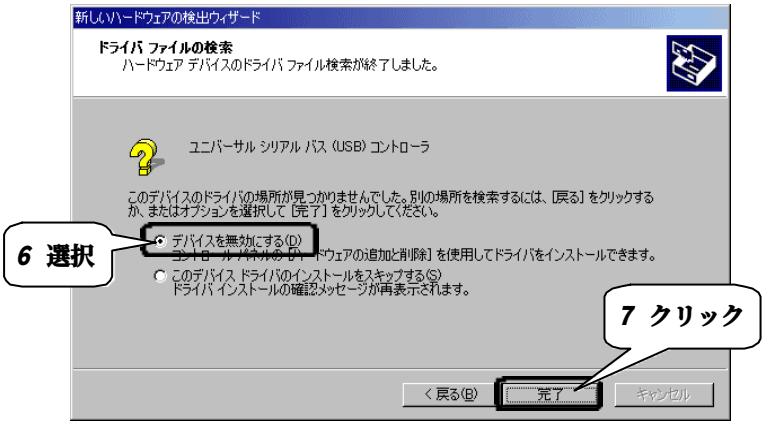


5 全てのチェックを外し、［次へ］ボタンをクリックします。



6 **［デバイスを無効にする］を選択します。**

7 **［完了］ボタンをクリックします。**



［デバイスを無効にする］について
本製品は、Windows 2000ではUSB 2.0の性能を発揮しません。
本製品がUSB 2.0に対応するまで、USB 2.0の機能を無効にしてください。

●確認する

8 **［コントロールパネル］を開きます。**

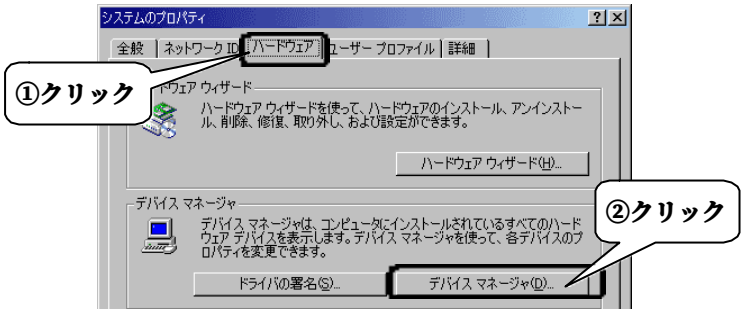
［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックし、［コントロールパネル］を開きます。

9 **［システム］アイコンをダブルクリックします。**

10 ［デバイスマネージャ］を開きます。

①［ハードウェア］タブをクリックします。

②［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

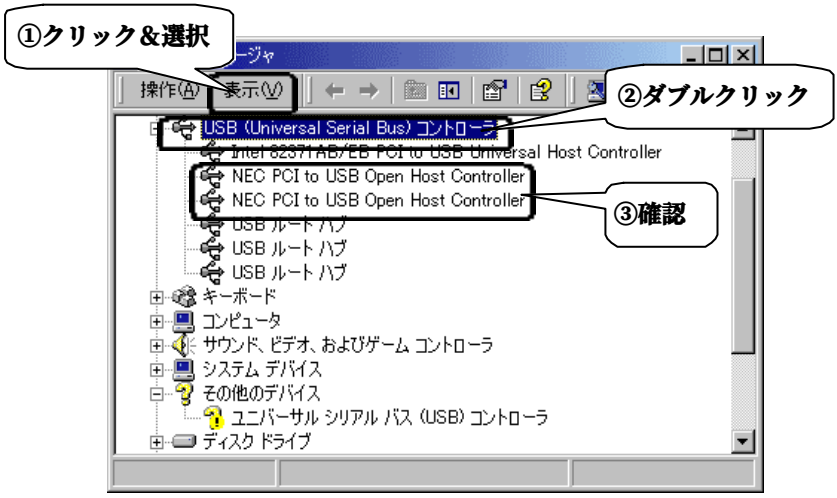


11 本製品が認識されていることを確認します。

①［表示］をクリックし、［デバイス(種類別)］を選択します。

②［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をダブルクリックします。

③［NEC PCI to USB Open Host Controller］が２つあることを確認します。



以上で、本製品を使えるように設定できました。

USB機器について
各USB機器の取扱説明書と【USBについて】(44ページ)を参照してください。

Memo

付録

困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。(40ページ)

サポートソフトの削除

「USB2-PCIサポートソフト」の削除方法について説明します。(42ページ)

USBについて

USBについての説明をします。(44ページ)

用語解説

本書内の用語を説明します。(46ページ)

ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。(47ページ)

困った時には

本製品を使っていて、異常があったときにご覧ください。

パソコンが起動しない

原因１ 本製品を正しく取り付けていない

【取り付けよう】(7ページ)をご覧になり、もう一度取り付けてください。

原因２ 他の機器と本製品のリソースが重複している

他の機器と本製品のリソース（IRQやメモリアドレス）が重複している可能性があります。
他の機器のリソースを変更してください。リソースの変更方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

本製品が動かない

原因１ 本製品を正しく取り付けていない

【取り付けよう】(7ページ)をご覧になり、もう一度取り付けてください。

原因２ リソースが不足している

パソコンのリソース（IRQやメモリアドレス）が不足している可能性があります。他の機器を取り外したり、使わないパソコンの機能を無効にして、リソースを確保してください。
リソースの確保方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

原因３ 他の機器と本製品のリソースが重複している

他の機器と本製品のリソース（IRQやメモリアドレス）が重複している可能性があります。
他の機器のリソースを変更してください。リソースの変更方法については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

USB機器が動かない

原因１ USB機器を正しく接続していない

USB機器の取扱説明書をご覧になり、もう一度接続してください。

原因２ USBハブが電源を供給できていない

USBハブに接続している場合、USB機器が必要としている電源をUSBハブから供給できない可能性があります。
「USBハブが供給できる電力」と「USB機器がUSBポートから消費する電力」をご確認ください。

USB機器の転送速度が遅い

原因１ USB 2.0機器ではない

弊社製 HDA/USBシリーズなどのUSB (1.1)機器は、USB (1.1)の転送となります。

原因２ USBハブに接続している

本製品では、USBハブに接続したUSB機器は、USB (1.1)機器として動作します。
USB 2.0機器は、本製品のUSBポートに直接接続してください。

前に使えていたUSB機器が使えなくなった

原因 前と違うUSBポートに接続した

USB機器によっては、一度使えるようにしたUSBポート以外に接続するともういちど作業が必要になるものがあります。
USB機器はなるべく同じUSBポートに接続してお使いください。

サポートソフトの削除

「USB2-PCIサポートソフト」の削除方法について説明します。
本製品を取り外したときなどに行ってください。
この手順は、Windows Me/98共通です。

> **Windows 2000でお使いの方へ**
> 本手順は、Windows 2000でお使いの場合は必要ありません。
> Windows 2000では、「USB2-PCIサポートソフト」をインストールしていません。

1 本製品に接続されている全てのUSB機器を取り外します。

2 ［コントロールパネル］を開きます。

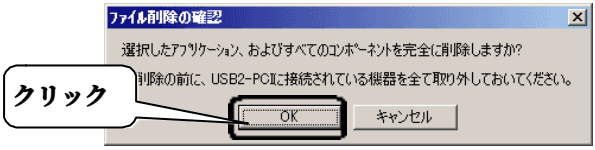
［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックし、
［コントロールパネル］を開きます。

3 ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

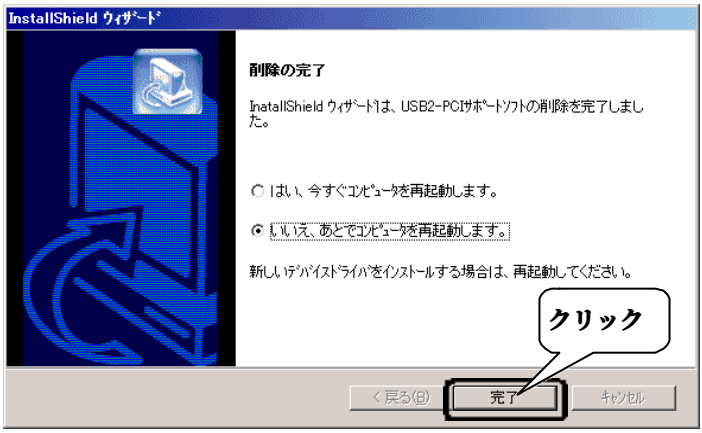
4 ［USB2-PCIサポートソフト］を削除します。

①［USB2-PCIサポートソフト］を選択します。
②［追加と削除］ボタンをクリックします。

5 ［OK］ボタンをクリックします。



6 ［完了］ボタンをクリックします。



以上で、「USB2-PCIサポートソフト」は削除されました。

USBについて

USBについての説明をします。

●USB［Universal Serial Bus］とは？

USBは、キーボードやマウスなどさまざまな周辺機器を接続するために利用されています。USBでは、電源を切らずにUSB機器の抜き差し（ホットプラグ）ができます。
USBには、バージョン 1.1(1.0)とバージョン2.0があります。
1.1は、Low,Full Speedに対応し、2.0はLow,Full,High Speedに対応しています。
転送方式については、下をご覧ください。

●転送方式

本製品は、下表の転送方式に対応しています。
転送方式は接続するUSB機器によって異なります。

転送方式	スピード			主な用途
	High	Full	Low	
アイソクロナス	○	○	―	ビデオカメラやスピーカー
インタラプト	○	○	○	キーボードやマウス
バルク	○	○	―	プリンタやスキャナ
コントロール	○	○	○	デバイス制御用

最大スピード
High Speed = 480Mbps　Full Speed = 12Mbps　Low Speed = 1.5Mbps
転送方式の詳細
アイソクロナス転送：マルチメディア用に一定の帯域を保証する転送方式
インタラプト転送：定期的にUSB機器に問い合わせをする転送方式
バルク転送：不定期に行なわれる一般的なデータ転送を想定した転送方式
コントロール転送：USB機器の環境設定を行う転送方式

●電源によるUSB機器の分類

USB機器は、使用する電源により下のように分類されます。

USB機器の分類		電源	消費電流
バスパワードデバイス	ハイパワーデバイス	USBポート	100～500mA
	ローパワーデバイス		100mA以下
セルフパワードデバイス		電源コンセント	―

●接続

本製品には、最大127台までのUSB機器を接続可能です。
ただし、USBポートの数を超えてUSB機器を接続する場合は、別途「USBハブ」が必要となります。（USBハブもUSB機器の1台となります。）
末端のUSB機器と本製品の間には最大5台までのUSBハブを接続することができます。

USBハブにUSB機器を接続する場合は･･･
USB機器をUSBハブに接続する際には、下の項目をご確認ください。
・USBハブが供給できる電力
・USB機器がUSBポートから消費する電力

用語解説

本書内の用語を説明します。

ACPI(Advanced Configuration and Power Interface)［エーシーピーアイ］

Intel、Microsoft、東芝、Compaq、Phoenixが共同で開発し、発表されたPCや周辺機器の電力管理を行なうための規格。
ACPIは、電力管理をOS側で一元管理する。ACPI対応であれば、接続した周辺機器の電力まで、OSで管理することができる。

Low Profile PCI［ロー プロファイル ピーシーアイ］

PCI SIGが策定した、小型のPCI拡張カード規格。
Low Profile PCIでは、カードの高さを64.41mmに制限。スリムタイプのPCや2U（88mm）のケースに取り付けられるようになっている。
奥行き方向に関しても、スロットまでが119.91mmのMD1と、167.64mmまでのMD2の2つのサイズが規定されている。

ハードウェア仕様

本製品の仕様を説明します。

使用するIRQ(割り込み)	PCIシステムによる自動設定
メモリアドレス	PCIシステムによる自動設定
動作温度	+5℃～55℃(パソコンの動作する範囲であること)
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)
電源電圧	+5V
消費電流（最大）	600mA（USBポートへの供給電流含まず）
搭載USBポート数	4つ
USBポート供給電源	5V・・・・・500mA(MAX)
本体サイズ	119.9(W) X 94.5(D) mm（スロットカバー部含まず）

ユーザー登録について

ここではユーザー登録について説明します。

1 「Verシール」を所定の位置にはります。

添付のVerシールを、ユーザー登録カード、サポートソフトウェアディスクの「Verシール」と書かれている欄、本書の巻末にはってください。

2 「ハードウェアシリアルNo.シール」を所定の位置にはります。

添付のハードウェアシリアルNo.シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書にはってください。

3 ユーザー登録をします。

ユーザー登録にはオンライン登録と、ハガキ登録の2通りがあります。

●オンライン登録

http://www.iodata.co.jp/regist

インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録してください。
I-O DATA ホームページにユーザー登録フォームが用意されています。
画面の表示にしたがって必要事項を記入してください。
ユーザー登録後、お手元のユーザー登録カードにユーザー登録番号を記入し、大切に保管してください。

●ハガキ登録

必要な事項をご記入のうえ、弊社までユーザー登録カードをご返送ください。

必要事項のご記入もれや必要なシールのはり忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(起こったタイミング、本製品や画面、メッセージなどについて)。

■オンライン

インターネット　　http://www.iodata.co.jp/support/

■郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地
アイ・オー・データ第2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器サポートセンター
「USB2-PCI」係　宛

■電話・FAX

電話番号	**金沢　076-260-3688　東京　03-3254-1095**
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**
FAX番号	**金沢　076-260-3360　東京　03-3254-9055**

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/　→「サポート・ライブラリ」

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サービス窓口
「USB2-PCI」　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は、販売店へご依頼いただくか、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2 丁目84 番地
アイ・オー・データ第2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

●サービス窓口

お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）